

大型土嚢更新

制定・改定日 2024.3.11

項 目	内 容	留 意 事 項
準 備 工	<ul style="list-style-type: none"> 作業打合せ(KY活動) 規制及び作業内容等の確認 保護具の確認 使用機械、資材、工具の点検 架空線、埋設物の位置確認 	<ul style="list-style-type: none"> 安全打合せ書により確認及びKY活動実施 作業員全員への周知徹底(埋設物等含む) 作業別安全チェックシートを活用 作業車の安全装置の確認 作業にあった適切な保護具の着用をする。
新設大型土嚢設置	<ul style="list-style-type: none"> 現場KY活動の実施し、施工場所、作業ヤードの確認する。 作業方法・作業手順・作業分担を確認する。 大型土嚢を広げる。 瞬作をはバックホウ0.45m4にて吊り上げ広げた大型土嚢に履かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 作業に関する注意事項を確認し、KYTを行う。 作業にあった適切な保護具の着用をする。 バックホウ・玉掛けなど行う場合は有資格者が行う事。 バックホウの作業前点検の実施及び作業計画書の周知を図る 旋回範囲内立入防止(コーン、コーンバー)を施して作業する。 作業エリアが狭い場合、重機操作者がホーン等で作業者が範囲に入っている時は警笛で知らせる。
旧大型土嚢移動	<ul style="list-style-type: none"> 作業方法・作業手順・作業分担を確認する。 旧大型土嚢を吊り上げる。 瞬作上部へ移動させ旧大型土嚢の下部を鎌等割き中身を新規大型土嚢へ入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 作業にあった適切な保護具の着用をする。 架空線・埋設物等明示、注意喚起し、場合によっては防護する。 中詰め材で足等への落下、手詰め、足詰め等に十分注意する。 バックホウ・玉掛けなど行う場合は有資格者が行う事。 バックホウの作業前点検の実施及び作業計画書の周知を図る。 旋回範囲内立入防止(コーン、コーンバー)を施して作業する。 作業エリアが狭い場合、重機操作者がホーン等で作業者が範囲に入っている時は警笛で知らせる。
新規大型土嚢積み上げ	<ul style="list-style-type: none"> 作業方法・作業手順・作業分担を確認する。 設置箇所周辺の状況を確認する。(支障物等が無い) 下段3列で配置しその上に2列の場合等、現地の状況により配置形状を確認する。 配置形状を確定後、新規大型土嚢を吊り上げ積み上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> 作業にあった適切な保護具の着用をする。 架空線・埋設物等明示、注意喚起し、場合によっては防護する。 中詰め材で足等への落下、手詰め、足詰め等に十分注意する。 バックホウ・玉掛けなど行う場合は有資格者が行う事。 バックホウの作業前点検の実施及び作業計画書の周知を図る。 旋回範囲内立入防止(コーン、コーンバー)を施して作業する。 作業エリアが狭い場合、重機操作者がホーン等で作業者が範囲に入っている時は警笛で知らせる。
後片づけ	<ul style="list-style-type: none"> 現場内および周辺に残材が残らぬよう清掃する。 使用した資機材をトラックに積み込む。 清掃終了後は、責任者が必ず現場を確認し撤収する。 	<ul style="list-style-type: none"> 使用した道具等は、現場に忘れ物が無いように確認する。 荷台などに資機材の置き忘れがないか確認する。 車両からの飛散防止対策(ネット、資機材の固定)がされているか確認する。

作業編成(標準)		機材		資材		安全器具・保護具	
作業責任者	1 名	ダンプトラック(2t)		大型土嚢袋		ヘルメット	切創手袋
現場監視員	1 名	クレーン付きトラック(4t)				反射(自発光)チョッキ	消火器
作業員	6 名	バックホウ0.45m3				警笛	
夜間規制監視員	3 名	発電機				保護カネ	
		セイバーソー				防塵マスク	

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し、作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談する。

■注意事項(共通の指導事項)

- 1.機械作業は、有資格者が必ず行う。(免許・資格証は必ず携帯する)
- 2.機械の操作方法、安全装置の確認を充分行うこと。
- 3.作業に合った保護具を使用する。(保護カネ・防毒・防塵マスク・耐切創用手袋等)
- 4.消火器を設置する。
- 5.一人作業の禁止
- 6.手持ち式振動工具については取扱を十分理解し、使用する。
- 7.作業で使用しない工具は、発電機を切るかコンセントを抜き、誤作動がおこらないようにする。